

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	庁舎関係事務			事業コード	1791
担当課等	所属名	玉山総合事務所 [玉山]総務課		担当係名	
	課長名	玉山総合事務所 総務課	担当者名	佐々木 一秀	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	信頼される質の高い行政	コード 8	施策	健全な財政運営の実現	コード 1
	基本事業	公有財産の適正管理	コード 3	関連予算 費目名	一般会計 2款 1項 5目 庁舎管理事務(002-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 昭和62年度～)					
事務事業の概要	玉山総合事務所・玉山分庁舎を適正に維持管理する。					
根拠法令等	盛岡市庁舎管理規則					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和62年5月の玉山村役場として竣工して以来、その維持管理のため実施されてきた。平成18年1月の盛岡市と玉山村の合併以後は玉山総合事務所・玉山分庁舎として引き続き管理が行われている。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
使いやすい窓口を設置すること。空きスペースの有効利用。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
建築後の年数を経るに従い、修繕箇所が多くなっている。厳しい予算状況であるが、適時修繕を行う必要がある。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	市民及び総合事務所等の職員並びに総合事務所等の建物・施設設備とその敷地。	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市の人口	単位	人
				B. 総合事務所等の職員数	単位	人
				C. 総合事務所・分庁舎、福祉センターの述べ床面積	単位	m ²
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ・維持管理に係る保守点検等業務委託 ・施設、設備の修繕・玉山総合事務所利活用検討会議の開催 23年度計画(23年度に計画している主な活動) ・維持管理に係る保守点検等業務委託 ・施設、設備の修繕・玉山総合事務所利活用関東会議の開催	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 庁舎管理関係委託業務数	単位	件
				B. 修繕及び工事の箇所数	単位	箇所
				C. 玉山総合事務所利活用検討会議の開催	単位	回
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	庁舎施設の適正な管理により、市民及び職員に対して安全で快適な施設環境の提供を図る。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 庁舎設備の事故件数 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	件
				B. 職員・市民からの要望・苦情件数 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	件
				C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業 ごどのように貢献するか)	適正に管理する	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	財産台帳整備面積率(財産台帳整備面積/行政財産の土地面積)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	市の人口	人	297,592	284,360	284,360	298,148	298,148	298,148	年度
対象 指標B	総合事務所等の職員数	人	98	98	93	94	86	86	年度
対象 指標C	総合事務所・分庁舎、福祉センターの述べ床面積	m ²	6,101.51	6,101.51	6,101.51	6,101.51	6,101.51	6,101.51	年度
活動 指標A	庁舎管理関係委託業務数	件	15	13	13	12	12	12	年度
活動 指標B	修繕及び工事の箇所数	箇所	16	14	14	13	13	13	年度
活動 指標C	玉山総合事務所利活用検討会議の開催	回	0	1	0	3	3	3	年度
成果 指標A	庁舎設備の事故件数	件	0	0	0	0	0	0	年度
成果 指標B	職員・市民からの要望・苦情件数	件	0	0	0	0	0	0	年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	43,215	36,117	45,341	41,396	38,007	37,849	*****
財源 内訳	④国	千円		0	2,800	2,123	0	0	*****
	⑤県	千円		0	3,634	3,966	158	0	*****
	⑥地方債	千円		0	0	0	0	0	*****
	⑦一般財源	千円	43,215	36,117	38,907	35,307	37,849	37,849	*****
	⑧その他	千円		0	0	0	0	0	*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	43,215	36,117	45,341	41,396	38,007	37,849	*****
	延べ業務時間数	時間	1,040	1,040	1,040	1,040	1,040	1,040	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	4,160	4,160	4,160	4,160	4,160	4,160	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	47,375	40,277	49,501	45,556	42,167	42,009	*****

3. 事務事業の評価(See)

有効性 評価	①成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある <input type="radio"/> 向上余地がない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	その内容: 空きスペースの有効利用。使いやすい窓口の設置。施設整備の改善と障がい者への利便性の向上。		
	効率性 評価	②事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を節減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある <input checked="" type="radio"/> 削減できない
理由: 建築以来22年を経過し、電気・機械設備の老朽化が進んでおり、ますます効率的な修繕をしなければならないため。しかし、他庁舎との共通業務委託については、連携を図り、効率化することが可能と考えられる。			
	③人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある <input checked="" type="radio"/> 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
理由: 最小の人員で業務を行っているため、削減は困難である。			

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革 改善 方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 代替案その1: 庁舎内の空きスペースを有効利用することにより、有効性・効率性を向上させる。 代替案その2: 市民の使いやすい窓口を設置することにより、住民サービスを向上させる。
	②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 空きスペースの有効利用については、組織の適正配置等について、全庁的な調整が必要。また、外部組織に貸付を想定した際の、セキュリティ設備等の改修費用の措置。

5. 課長意見

一次 評価	(1) 評価結果	① 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② ● 妥当 ○ 見直し余地あり : 効率性	(2) 全体総括(振り返り, 反省点) 庁舎内には空きスペースもあることから、その有効活用も検討しなければならない。また、執務室は1, 2階ともオープンフロアとなっており、空きスペースの活用に当たっても、管理上から施錠できる構造に改修が必要である。
	(3) 今後の事務の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携		
今後の 方向性 と改革 改善案	方向付けの理由と改革改善の内容 省エネ対策も推進する必要があることから、他の庁舎管理を参考に体制整備を図りたい。		